

一般社団法人 粉体粉末冶金協会
平成26年度事業報告書

1. 集 会

(イ) 定時社員総会（定款第18条）

○平成26年度定時社員総会

平成26年6月3日

東京：早稲田大学

出席者数：47名（委任状出席26名を含む）

(ロ) 定期大会（定款第4条第1項）

○春季大会（第113回）

平成26年6月3日～5日

東京：早稲田大学

講演件数：161件（受賞記念講演5件，特別講演6件，
招待講演12件，一般講演138件）

参加者数：466名

○秋季大会（第114回）

平成26年10月29日～31日

吹田：大阪大学

講演件数：173件（受賞記念講演5件，特別講演5件，
招待講演4件，依頼講演7件，一般講演152件）

参加者数：439名

(ハ) 講演会・討論会（定款第4条第1項）

① 主 催

○金属粉末の積層造形技術セミナー

平成26年6月2日

東京：早稲田大学

参加者数：145名

○第22回新粉末冶金入門講座

平成26年12月4日～5日

京都：京都産業大学むすびわざ館

参加者数：127名

② 共 催

○日本学術会議第4回材料工学委員会シンポジウム「材料
工学のこれからの教育と研究」

平成26年4月25日

東京：日本学術会議

主催：日本学術会議材料工学委員会

○第52回粉体に関する討論会

平成26年9月25日～27日

姫路：じばさんびる

主催：第52回粉体に関する討論会実行委員会

○第58回日本学術会議材料工学連合講演会

平成26年10月27日～28日

京都：京都テルサ

主催：日本学術会議材料工学委員会

③ 協賛・後援

○第63回技術セミナー「電気防食の基礎と社会資本施設へ

の適用」

平成26年4月18日

東京：東京都江戸東京博物館

主催：腐食防食学会

○2014 International Conference on Electronics Packaging
(ICEP2014)

平成26年4月23日～25日

富山：富山国際会議場

主催：エレクトロニクス実装学会他

○文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究

「融合マテリアル：分子制御による材料創成と機能開拓」
第9回公開シンポジウム

平成26年5月12日

大阪：大阪大学中之島センター

主催：新学術領域研究「融合マテリアル：分子制御に
よる材料創成と機能開拓」総括班

○関西支部総会・設立50周年記念式典「～ものづくり50年
そして未来へ～」

平成26年5月14日

大阪：大阪国際会議場

主催：日本塑性加工学会関西支部

○第308回塑性加工シンポジウム「コンパクト化が進む冷
間鍛造の進歩と最近の動向」

平成26年5月16日

東京：東京都立産業技術研究センター

主催：日本塑性加工学会他

○第31回希土類討論会

平成26年5月22日～23日

東京：タワーホール船堀

主催：日本希土類学会

○第31回強誘電体応用会議（FMA-31）

平成26年5月28日～31日

京都：コープイン京都

主催：強誘電体応用会議運営委員会

○第57回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

平成26年6月4日～5日

吹田：大阪大学コンベンションセンター

主催：日本表面科学会

○日本ゾルーゲル学会第11回セミナー「新規な有機－無機
ハイブリッド材料の設計と機能発現」

平成26年6月6日

東京：東京理科大学

主催：日本ゾルーゲル学会

○平成26年度塑性加工春季講演会

平成26年6月6日～8日

- つくば：つくば国際会議場
主催：日本塑性加工学会他
- 2014年産業技術総合研究所中部センター オープンラボ
平成26年 6月24日～25日
名古屋：産業技術総合研究所中部センター
主催：産業技術総合研究所中部センター
- 平成26年度セラミック電子材料入門講座「セラミックスの電気特性を測ってみよう」
平成26年 6月26日～27日
東京：キャンパスイノベーションセンター東京
主催：日本セラミックス協会電子材料部会
- 第309回塑性加工シンポジウム「半溶融・半凝固加工の応用最前線とそれを支える基盤技術」
平成26年 6月27日
東京：東京大学生産技術研究所
主催：日本塑性加工学会
- 第58回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
平成26年 7月1日～3日
東京：東京理科大学神楽坂キャンパス
主催：日本表面科学会
- 第25回傾斜機能材料シンポジウム “FGMs2014”
平成26年 7月10日～11日
郡山：郡山ユラックス熱海
主催：傾斜機能材料研究会
- 安全工学シンポジウム2014
平成26年 7月10日～11日
東京：建築会館
主催：日本学術会議総合工学委員会
- 第46回エンジニアリングセラミックスセミナー「セラミックスの接合・接着・コーティング技術と用途展開」
平成26年 7月11日
東京：東京工業大学
主催：日本セラミックス協会エンジニアセラミックス部会
- 第9回日本セラミックス協会関西支部学術講演会
平成26年 7月25日
堺：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス
主催：日本セラミックス協会関西支部
- 日本が誇るマテリアルの世界 材料フェスタ in 仙台
平成26年 7月28日～29日
仙台：仙台国際センター
主催：産業技術総合研究所他
- 第44回初心者のための有限要素法講習会第1部
平成26年 7月28日～29日
京都：日本材料学会会議室
主催：日本材料学会
- エコデザイン・プロダクツ&サービスシンポジウム
EcoDePS 2014—Ecodesign Products & Service Symposium
平成26年 7月30日
東京：東京大学山上会館
- 主催：エコデザイン学会連合他
- 日本ゾル-ゲル学会第12回討論会
平成26年 8月7日
つくば：つくば国際会議場
主催：日本ゾル-ゲル学会
- 国際材料研究学会連合—アジア国際会議2014 (IUMRS-ICA2014)
平成26年 8月24日～30日
福岡：福岡大学七隈キャンパス
主催：日本 MRS
- 第44回初心者のための有限要素法講習会第2部
平成26年 8月27日～28日
京都：京都大学学術情報メディアセンター
主催：日本材料学会
- 第22回初心者のための疲労設計講習会
平成26年 9月1日～2日
大阪：大阪工業大学うめきたナレッジセンター
主催：日本材料学会
- 第65回コロイドおよび界面化学討論会
平成26年 9月3日～5日
東京：東京理科大学神楽坂校舎
主催：日本化学会コロイドおよび界面化学部会
- 第23回初心者のための疲労設計講習会
平成26年 9月4日～5日
東京：中央大学後楽園キャンパス
主催：日本材料学会
- 第24回マイクロエレクトロニクスシンポジウム秋季大会
平成26年 9月4日～5日
吹田：大阪大学吹田キャンパス
主催：エレクトロニクス実装学会
- 日本セラミックス協会第27回秋季シンポジウム特定セッション「次世代を切り拓くハイブリッドマテリアル」
平成26年 9月9日～11日
鹿児島：鹿児島大学郡元キャンパス
主催：ハイブリッド材料研究会
- 日本セラミックス協会第27回秋季シンポジウム 特定セッション11件
- ・種々の環境問題に取り組むセラミックス材料の技術と新展開
 - ・次世代を切り拓くハイブリッドマテリアル
 - ・元素ブロック：作製と高分子化戦略
 - ・細胞の機能を引き出す生体関連材料の設計・合成と評価
 - ・先進的な構造科学と新物質開拓
 - ・グリーン・プロセッシング（低エネルギー消費による合成法）による機能性セラミックスの新展開
 - ・セラミックス合成における水溶液プロセスの広がりと深化—凝集系（水系・非水系・イオン液体）を反応場とするプロセス—
 - ・高密度化の科学と技術—粉体成形・焼結，微構造形

成, 機能発現—

- ・ケミカルプロセス—機能性材料作製プロセスとしての新展開—

- ・ナノクリスタルが拓く新しいセラミックス技術
- ・複合カチオンおよびアニオン化合物の創製と機能

平成26年 9 月 9 日～11日

鹿児島：鹿児島大学

主催：日本セラミックス協会

- SPring-8 シンポジウム2014「New dimension of Science and Technology using SPring-8」

平成26年 9 月13日～14日

東京：東京大学弥生講堂他

主催：SPring-8 ユーザー共同体

- 日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会講演会「構造制御が生み出す革新的環境・エネルギー材料」

平成26年 9 月19日

名古屋：名古屋駅前イノベーションハブ

主催：日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会

- 第17回薄膜基礎講座

平成26年 9 月24日～25日

東京：東京理科大学森戸記念館

主催：日本表面科学会

- No.14-80講習会「もう一度学ぶ機械材料学」『機械・製造技術者のための基礎講座』

平成26年10月 2 日～3 日

東京：日本機械学会会議室

主催：日本機械学会機械材料・材料加工部門

- No.14-115「第17回拡大 M&P サロン」「見学 & ワークショップ」「3D プリンター & AM (Additive Manufacturing) 技術開発と応用」

平成26年10月10日

茨城：日立ハイテクノロジーズ

主催：日本機械学会機械材料・材料加工部門

- 第65回塑性加工連合講演会

平成26年10月11日～13日

岡山：岡山大学

主催：日本塑性加工学会他

- 第34回エレクトロセラミックス研究討論会

平成26年10月24日～25日

東京：東京工業大学大岡山キャンパス

主催：日本セラミックス協会電子材料部会

- EcoBalance 2014 (第11回エコバランス国際会議)「Creating Benefit through Life Cycle Thinking」

平成26年10月27日～30日

つくば：エポカルつくば (つくば国際会議場)

主催：日本 LCA 学会

- 早稲田大学各務記念材料技術研究所オープンセミナー「フラットパネルディスプレイを支える膜・フィルム技術」

平成26年10月29日

東京：早稲田大学西早稲田キャンパス

主催：早稲田大学各務記念材料技術研究所

- 第50回 X 線分析討論会

平成26年10月30日～31日

仙台：東北大学片平さくらホール

主催：日本分析化学会 X 線分析研究懇談会

- 平成26年度「素形材月間」

平成26年11月

主催：素形材センター

- The seventh International Symposium on Surface Science (ISSS-7)

平成26年11月 2 日～6 日

松江：島根県立産業交流会館 (くにびきメッセ)

主催：日本表面科学会

- 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究

「融合マテリアル：分子制御による材料創成と機能開拓」

第2 回国際シンポジウム

平成26年11月 2 日～4 日

東京：東京大学本郷キャンパス武田ホール

主催：新学術領域研究「融合マテリアル：分子制御による材料創成と機能開拓」総括班

- 第32回疲労シンポジウム, 第3 回日中合同疲労シンポジウム

平成26年11月 6 日～8 日

高山：高山市民文化会館

主催：日本材料学会

- 第34回表面科学学術講演会

平成26年11月 6 日～8 日

島根：島根県立産業交流会館 (くにびきメッセ)

主催：日本表面科学会

- 日本希土類学会第32回討論会

平成26年11月14日

東京：アイビーホール青学会館

主催：日本希土類学会

- 第43回 薄膜・表面物理基礎講座 (2014)「3D プリンター技術の基礎と今後の展開」

平成26年11月17日

東京：筑波大学東京キャンパス文京校舎

主催：応用物理学会薄膜・表面物理分科会他

- 第28回ダイヤモンドシンポジウム

平成26年11月19日～21日

東京：東京電機大学東京千住キャンパス

主催：ニューダイヤモンドフォーラム

- 平成26年度磁性流体連合講演会

平成26年11月20日～21日

つくば：物質・材料研究機構千現地区

主催：磁性流体研究連絡会

- 精密工学会関西支部講習会 生産技術セミナー

「金属 3D プリンタ, 工作機械, レーザ加工, 切削加工の最前線」

平成26年11月25日, 12月 5 日, 10日, 15日

大阪：大阪市立大学文化交流センター

- 主催：精密工学会関西支部
- 国際粉体工業展東京2014
平成26年11月26日～28日
東京：東京ビッグサイト
主催：日本粉体工業技術協会
- 第33回エレクトロセラミックスセミナー「ヘルスケア・生体・医療を変える電子セラミックス・センサ技術」
平成26年11月28日
川崎：富士通（株）武蔵小杉オフィス
主催：日本セラミックス協会電子材料部会
- 第11回材料の衝撃問題シンポジウム
平成26年11月29日～30日
豊橋：豊橋技術科学大学
主催：日本材料学会
- Spring-8/SACLA コンファレンス2014「進化する光が拓く科学技術」
平成26年12月1日
東京：JPタワーホール&カンファレンス
主催：Spring-8/SACLA コンファレンス2014実行委員会
- 第3回岩崎コンファレンス「磁気理工学のエネルギー分野への革新的展開」
平成26年12月3日～4日
東京：日立金属高輪和彊館
主催：日本磁気学会
- 日本セラミックス協会関西支部平成26年度支部セミナー「研究開発者のための最新トピックス」
平成26年12月5日
吹田：関西大学100周年記念会館ホール
主催：日本セラミックス協会関西支部
- 第199回研究会／第54回ナノバイオ磁気工学専門研究会「ワイヤレスエネルギー伝送技術」
平成26年12月8日
東京：中央大学駿河台記念館
主催：日本磁気学会他
- 第23回微粒化シンポジウム
平成26年12月18日～19日
弘前：弘前大学創立50周年記念会館
主催：日本液体微粒化学会
- 第53回セラミックス基礎科学討論会
平成27年1月8日～9日
京都：京都テルサ

- 主催：日本セラミックス協会基礎科学部会
- 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究「融合マテリアル：分子制御による材料創成と機能開拓」第11回公開シンポジウム
平成27年1月26日
北九州市：北九州国際会議場
主催：新学術領域研究「融合マテリアル：分子制御による材料創成と機能開拓」総括班
- 「Convertech JAPAN 2015」「新機能性材料展2015」「Printable Electronics 2015」「先進印刷技術展2015」「3次元表面加飾技術展2015」
平成27年1月28日～30日
東京：東京ビッグサイト
主催：加工技術研究会
- 第313回塑性加工シンポジウム「走り出す燃料電池車で求められる材料，部品加工と周辺技術」
平成27年2月25日
大阪：常翔学園大阪センター
主催：日本塑性加工学会
- 第42回ニューセラミックスセミナー「次世代自動車を支えるセラミックス」
平成27年2月27日
大阪：大阪産業創造館
主催：ニューセラミックス懇話会他
- 第8回日独先端材料国際シンポジウム（OZ15）
平成27年3月1日～3日
京都：立命館大学朱雀キャンパス
主催：立命館大学他
- 第7回講習会「もう一度学ぶ機械材料学」
平成27年3月5日～6日
大阪：大阪大学中之島センター
主催：日本機械学会
- 東海支部学術討論会「3Dプリンティングが開拓する新たな金属学」
平成27年2月23日
名古屋：名古屋大学坂田・平田ホール
主催：日本金属学会東海支部他
- 第29回エレクトロニクス実装学会春季講演大会
平成27年3月16日～18日
東京：東京大学本郷キャンパス
主催：エレクトロニクス実装学会

(二) 分科会・委員会（定款第4条第2項）

焼結基礎分科会

粉末製造委員会	6月3日～5日*，3月12日
焼結機構	8月22日～23日，10月29日～31日*
技術・品質評価	6月3日～5日*，2月23日
メカニカルアロイング	10月29日～31日*
電磁プロセス	10月29日～31日*
硬質材料分科会	6月20日，10月29日～31日*，11月28日

磁性材料分科会		
フェライト委員会		10月29日～31日*, 10月30日
硬質磁性材料	〃	6月3日～5日*, 12月1日
粉体基礎分科会		10月29日, 2月4日, 3月18日
粉体成形分科会		
成形・加工委員会		6月3日～5日*, 8月22日～23日, 12月22日
等方圧加工技術	〃	7月4日, 2月20日
射出成形	〃	10月24日
粉末積層3D造形技術	〃	6月2日, 8月29日, 2月27日
新機能材料分科会		
機能性複合材料委員会		6月3日～5日*, 9月9日～11日
金属ガラス・ナノ金属結晶材料	〃	1月30日
光機能材料	〃	6月3日～5日*
傾斜機能材料	〃	7月10日～11日, 8月26日～27日, 12月4日～5日
バイオインスパイアード材料	〃	2月21日
イオン伝導材料	〃	
機能性酸化物材料	〃	7月8～9日, 6月5日, 10月31日
電子部品材料	〃	9月22日, 1月16日, 2月10日
自動車焼結部品分科会		10月29日～31日*

* は春秋大会における講演特集を企画実行して頂いたもの。

集 会 別	総 会	定 期 大 会	講 演 会 ・ 討 論 会	分 科 会 ・ 委 員 会
回 数	1	2	72	42

2. 出 版 物 (定款第4条第5項)

- (イ) 粉体および粉末冶金 Vol. 61 No. 4～Vol. 62 No. 3 毎月15日, 合計12号 各号1500部発行 掲載論文73件.
- (ロ) 平成26年度定期大会講演概要集
 - a. 春季大会講演概要集 480部発行
 - b. 秋季大会講演概要集 450部発行
- (ハ) 第22回新粉末冶金入門講座テキスト 150部発行
- (ニ) 金属粉末の積層造形技術セミナーテキスト 180部発行

3. 会員移動状況 (平成27年3月31日) (定款第5条)

種 別 \ 年 度	26 年 度 初 数	入 会 ・ 増 口	退 会 ・ 減 口	26 年 度 末 数	+増加 -減少
正 会 員	841名	68人	93人	816名	-25人
学 生 会 員	37名	75人	70人	42名	+5人
特 別 会 員	116社 (182口)	3社 (3口)	1社 (1口)	118社 (184口)	+2社 (+2口)

4. 表 彰 (定款第4条第6項)

平成25年度協会賞授賞式

平成26年6月3日

東京：早稲田大学

以下の7賞40名に賞牌を授与した。

研究功績賞	近藤 勝義, 山本 孝
技術功績賞	加藤 欽之, 久保 裕,
	林 哲也

研究進歩賞	小塚 久司, 大林 和重, 齊藤 高志, 島川 祐一, 中野 貴由, 石本 卓也
技術進歩賞	長谷川幹人, 上野 友之, 原 宏樹, 梅村 崇, 竹澤 大輔
論文賞	伊達 賢治, 安藤 慎輔, 川内 祐治, 立川 清, 松田 哲志, 松原 秀彰
新技術・新製品賞 (優秀賞)	杉谷 雄史, 松本 誠一, 西田 元紀
新技術・新製品賞	竹添 真一, 石井 義成, 丸山 恒夫, 野須 敬弘, 間 真司
技能賞	青野 悟, 阿曾村 誠, 折野 明, 黒木 徳男, 島田 哲夫, 清水 良樹, 長野 勇夫, 宮田 剛至, 山口 洋治, 山本 武士

5. 庶務事項

(イ) 社員総会 (定款第18条)

○平成26年度定時社員総会

平成26年 6 月 3 日

東京：早稲田大学

議 事

決議事項

1. 平成25年度事業報告及び決算承認の件
2. 役員選任の件
3. 名誉会員推薦の件

報告事項

1. 平成25年度公益目的支出計画実施報告ならびに監査報告の件
2. 平成26年度事業計画ならびに収支予算の件

(ロ) 理事会 (定款第37条)

○平成26年度第 1 回理事会

決議があったとみなされた日：平成26年 5 月 8 日

議 事

1. 平成25年度事業報告の件
2. 平成25年度計算書類承認の件
3. 公益目的支出計画実施報告書承認の件
4. 次期理事候補者承認の件

○平成26年度第 2 回理事会

決議があったとみなされた日：平成26年 5 月 25 日

議 事

1. 次期理事候補者承認の件

○平成26年度第 3 回理事会

平成26年 6 月 4 日

東京：早稲田大学

議 事

1. 代表理事たる会長ならびに副会長選出の件
2. 運営委員選出の件
3. 顧問委嘱の件
4. 参事委嘱の件
5. 平成26年度協会賞推薦委員委嘱の件

○平成26年度第 4 回理事会

平成26年 7 月 15 日

東京：東京国際フォーラム

議 事

1. 平成27年度春季大会の件
2. 平成27年度、28年度代議員定数の件
3. 分科会主査交代の件
4. 規程の件
 - ①定款施行細則一部変更の件
 - ②会計処理規程の一部変更の件
 - ③国際フェライト委員会引当資産運営規程および国際フェライト委員会山崎基金引当資産運営規程の廃止の件
 - ④国際フェライト会議引当資産運営規程制定の件
5. 第22回新粉末冶金入門講座の件
6. APMA2015の件
7. 新入会員承認の件
8. 共催、協賛の件
9. その他
 - ①金属粉末の積層造形技術セミナー報告の件
 - ②平成26年度春季大会報告の件

○平成26年度第 5 回理事会

平成26年 9 月 17 日

東京：東京国際フォーラム

議 事

1. 平成26年度秋季大会の件
2. 平成27年度秋季大会の件
3. 平成26年度協会賞選考委員選出の件
4. APMA2015の件
5. 新入会員承認の件
6. 共催、協賛の件
7. Korean Powder Metallurgy Institute (KPMI) からの申出の件
8. その他
 - ①代表理事たる会長ならびに業務執行理事の職務状況報告の件
 - ②第22回新粉末冶金入門講座勧誘の件

○平成26年度第 6 回理事会

平成26年12月17日

東京：東京国際フォーラム

議 事

1. 平成27年度春季大会の件
2. 決算予想の件
3. 新入会員承認の件
4. 共催、協賛の件

5. その他

- ①平成26年度秋季大会報告の件
- ②第22回新粉末冶金入門講座報告の件
- ③APMA2015の件
- ④年間広告掲載お願いの件

○平成26年度第7回理事会

平成27年3月11日

京都：生産開発科学研究所

議 事

1. 平成27年度春季大会の件
2. 平成26年度協会賞選考結果の件
3. 平成26年度事業報告案，計算書類案ならびに公益目的支出計画実施報告書案の件
4. 平成27年度事業計画案および収支予算案の件
5. KPMI との覚書取交しの件
6. 論文賞の運営細目の件
7. APMA2015の件
8. 新入会員承認の件
9. 共催，協賛の件
10. 新技術・新製品賞投稿規程の件
11. 平成27年度定時社員総会開催の件
12. その他

- ①代表理事たる会長ならびに業務執行理事の職務状況報告の件

(イ) 監 査（定款第29条）

平成26年4月22日

京都：生産開発科学研究所

平成25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）における事業報告，計算書類およびその附属明細

書ならびに公益目的支出計画実施報告書の監査

6. 国際交流（定款第4条第4項）

- (イ) 2014 World Congress on Powder Metallurgy & Particulate Materials (PM2014) (Orland, U.S.A., 5月18日～22日)

PM2014への参加，EPMA，MPIF等の団体と連携を深めるため協会から1名を派遣した。

また，開催期間中，第6回APMA (Asian Powder Metallurgy Association) 理事会が開催され，各国のPMの状況について報告がなされた。また，APMA2015の開催については，日程ならびにトピックスについて話し合いがなされた。

- (ロ) Korean Powder Metallurgy Institute (KPMI) との交流

APMA2013開催の後，韓国KPMIから双方の研究発表会で交流をしたいとの申し出があった。それを受けて，平成26年10月29日から大阪大学コンベンションセンターにて開催をした平成26年度秋季大会に韓国KPMIから3件の講演申込があり，発表者を含め5名の参加者があった。今後は，相互の大会で研究発表を行い，交流を深めていくこととなった。

7. 国際会議（定款第4条第4項）

当協会共催の国際会議に関し，準備を進めた

- (イ) The 3rd International Conference on Powder Metallurgy in Asia (APMA2015)

APMA2015開催は，日本粉末冶金工業会と共催で行うが，APMA2015組織委員会のもと平成27年11月8日～10日に京都大学百周年時計台記念館において開催することが決定された。プログラム委員会を立ち上げて，講演募集内容を決定し，APMA2015のホームページ上で講演申込を行っている。

平成26年度財務諸表等

貸 借 対 照 表

平成27年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	48,015,749	44,341,558	3,674,191
仮払金	316,339	3,147,289	△2,830,950
未収金	614,196	1,407,862	△793,666
流動資産合計	48,946,284	48,896,709	49,575
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	14,026,880	12,641,680	1,385,200
粉末冶金国際会議引当資産	4,194,299	4,193,678	621
国際フェライト会議引当資産	4,000,800	4,000,000	800
特定資産合計	22,221,979	20,835,358	1,386,621
(2) その他の固定資産			
定期預金	3,000,000	2,800,000	200,000
投資有価証券	21,000,000	21,000,000	0
什器備品	945,001	1,323,001	△378,000
その他の固定資産合計	24,945,001	25,123,001	△178,000
固定資産合計	47,166,980	45,958,359	1,208,621
資産合計	96,113,264	94,855,068	1,258,196
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	920,429	960,356	△39,927
預り金	472,820	383,561	89,259
仮受金	2,000	0	2,000
前受会費	21,129,000	22,282,000	△1,153,000
前受金	1,882,570	1,688,967	193,603
流動負債合計	24,406,819	25,314,884	△908,065
2 固定負債			
退職給付引当金	14,026,880	12,641,680	1,385,200
固定負債合計	14,026,880	12,641,680	1,385,200
負債合計	38,433,699	37,956,564	477,135
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	57,679,565	56,898,504	781,061
(うち特定資産への充当額)	(22,221,979)	(20,835,358)	(1,386,621)
正味財産合計	57,679,565	56,898,504	781,061
負債及び正味財産合計	96,113,264	94,855,068	1,258,196

正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①特定資産運用益			
粉末冶金国際会議等引当資産受取利息	1,421	2,927	△1,506
②受取入会金			
受取入会金	352,000	451,000	△99,000
③受取会費			
正会員受取会費	10,934,000	11,534,000	△600,000
特別会員受取会費	22,080,000	21,720,000	360,000
④事業収益			
講演会事業収益	17,283,880	15,602,300	1,681,580
会誌頒布収益	1,903,846	2,095,037	△191,191
出版物頒布収益	928,899	1,061,110	△132,211
掲載料収益	3,970,360	4,216,800	△246,440
広告収益	5,572,044	5,664,330	△92,286
国際会議事務援助収益	0	3,800,000	△3,800,000
⑤雑収益			
受取利息	193,335	214,668	△21,333
雑収益	132,169	98,628	33,541
経常収益計	63,351,954	66,460,800	△3,108,846
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	15,108,120	11,761,926	3,346,194
臨時雇賃金	2,062,589	2,019,900	42,689
退職給付費用	969,640	450,513	519,127
福利厚生費	2,323,432	1,854,420	469,012
会議費	1,621,340	1,928,612	△307,272
旅費交通費	3,502,220	2,704,110	798,110
通信運搬費	2,003,752	1,959,155	44,597
消耗什器備品費	197,576	398,282	△200,706
消耗品費	323,487	822,182	△498,695
印刷費	12,431,330	11,839,990	591,340
光熱水料費	183,254	202,507	△19,253
賃借料	594,493	683,592	△89,099
諸謝金	1,258,753	1,162,059	96,694
租税公課	533,800	446,300	87,500
支払負担金	136,870	154,300	△17,430
講演大会費	2,217,840	2,933,610	△715,770
協会賞費	829,452	834,090	△4,638
国際会議費	267,500	0	267,500
雑費	31,702	43,113	△11,411
事業費計	46,597,150	42,198,661	4,398,489
②管理費			
給料手当	6,474,908	5,040,826	1,434,082
臨時雇賃金	883,966	865,672	18,294
退職給付費用	415,560	193,077	222,483
福利厚生費	995,756	794,751	201,005
会議費	1,934,281	1,694,154	240,127
旅費交通費	2,666,750	1,995,870	670,880
通信運搬費	422,033	410,687	11,346
減価償却費	378,000	400,379	△22,379
消耗什器備品費	84,675	170,692	△86,017
消耗品費	138,637	352,364	△213,727
印刷費	308,880	295,050	13,830
光熱水料費	78,538	86,789	△8,251
賃借料	254,783	292,968	△38,185
支払負担金	54,000	55,500	△1,500
雑費	882,976	900,659	△17,683
管理費計	15,973,743	13,549,438	2,424,305
経常費用計	62,570,893	55,748,099	6,822,794
当期経常増減額	781,061	10,712,701	△9,931,640
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	781,061	10,712,701	△9,931,640
一般正味財産期首残高	56,898,504	46,185,803	10,712,701
一般正味財産期末残高	57,679,565	56,898,504	781,061
II 正味財産期末残高	57,679,565	56,898,504	781,061

正味財産増減計算書内訳表

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①特定資産運用益				
粉末冶金国際会議等引当資産受取利息	1,421	0		1,421
②受取入会金				
受取入会金	0	352,000		352,000
③受取会費				
正会員受取会費	0	10,934,000		10,934,000
特別会員受取会費	0	22,080,000		22,080,000
④事業収益				
講演会事業収益	17,283,880	0		17,283,880
会誌頒布収益	1,903,846	0		1,903,846
出版物頒布収益	928,899	0		928,899
掲載料収益	3,970,360	0		3,970,360
広告収益	5,572,044	0		5,572,044
⑤雑収益				
受取利息	0	193,335		193,335
雑収益	132,169	0		132,169
経常収益計	29,792,619	33,559,335		63,351,954
(2) 経常費用				
①事業費				
給料手当	15,108,120			15,108,120
臨時雇賃金	2,062,589			2,062,589
退職給付費用	969,640			969,640
福利厚生費	2,323,432			2,323,432
会議費	1,621,340			1,621,340
旅費交通費	3,502,220			3,502,220
通信運搬費	2,003,752			2,003,752
消耗什器備品費	197,576			197,576
消耗品費	323,487			323,487
印刷費	12,431,330			12,431,330
光熱水料費	183,254			183,254
賃借料	594,493			594,493
諸謝金	1,258,753			1,258,753
租税公課	533,800			533,800
支払負担金	136,870			136,870
講演大会費	2,217,840			2,217,840
協会賞費	829,452			829,452
国際会議費	267,500			267,500
雑費	31,702			31,702
事業費計	46,597,150			46,597,150
②管理費				
給料手当		6,474,908		6,474,908
臨時雇賃金		883,966		883,966
退職給付費用		415,560		415,560
福利厚生費		995,756		995,756
会議費		1,934,281		1,934,281
旅費交通費		2,666,750		2,666,750
通信運搬費		422,033		422,033
減価償却費		378,000		378,000
消耗什器備品費		84,675		84,675
消耗品費		138,637		138,637
印刷費		308,880		308,880
光熱水料費		78,538		78,538
賃借料		254,783		254,783
支払負担金		54,000		54,000
雑費		882,976		882,976
管理費計		15,973,743		15,973,743
経常費用計	46,597,150	15,973,743		62,570,893
当期経常増減額	△16,804,531	17,585,592		781,061
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△16,804,531	17,585,592		781,061
一般正味財産期首残高				56,898,504
一般正味財産期末残高				57,679,565
II 正味財産期末残高				57,679,565

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債権金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)

(2) 固定資産の減価償却

定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	12,641,680	1,385,200	0	14,026,880
粉末冶金国際会議引当資産	4,193,678	621	0	4,194,299
国際フェライト会議引当資産	4,000,000	800	0	4,000,800
小 計	20,835,358	1,386,621	0	22,221,979
合 計	20,835,358	1,386,621	0	22,221,979

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	14,026,880	—	—	(14,026,880)
粉末冶金国際会議引当資産	4,194,299	—	(4,194,299)	—
国際フェライト会議引当資産	4,000,800	—	(4,000,800)	—
合 計	22,221,979	—	(8,195,099)	(14,026,880)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,001,900	1,056,899	945,001

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
第90回丸紅社債	3,000,000	3,005,100	5,100
第36回ソフトバンク社債	5,000,000	5,014,000	14,000
ザゴールドマンサックス社債	5,000,000	5,030,000	30,000
ゴールドマンサックスグループ社債	5,000,000	4,952,000	△48,000
クレディアグリコル CIB 社債	3,000,000	2,951,400	△48,600
合 計	21,000,000	20,952,500	△47,500

6. 実施事業資産の名称及び簿価

実施事業資産の名称及び簿価は、次のとおりである。

科 目	帳簿価格
粉末冶金国際会議引当資産	4,194,299
国際フェライト会議引当資産	4,000,800
合 計	8,195,099

附 属 明 細 書

1. 特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているので省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	12,641,680	1,385,200	0	0	14,026,880